

氷見市長 本川 祐治郎様



イタセンパラ保護池への進入路拡幅整備要望について

本川市長には、平素より惣領自治会に格別のご理解のもと諸施策の推進、特に能越道南インター建設、さらにはイタセンパラ保護池の整備に対し格別なご努力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、イタセンパラ保護池が平成15年度に試験池の整備がなされ、それ以降本格的な保護池の整備が事業化され、平成26年7月19日に竣工式が執り行われ本格的な運用がはじまりました。

この保護池への進入路は、土地改良事業により整備された幅員4.0mに満たない狭小な道路であります。今後イタセンパラの繁殖等本格的な運用がなされますと放流・観察会等イベント関係者、更には一般視察者も増え現状の幅員では交互通行もままならないと考えられます。

つきましては、氷見市ご当局におかれましては行財政改革に取り組みられ経費多難な折とは存じますが現状をご賢察頂き拡幅整備にご配慮賜りますようお願いいたします。

尚、併設されております駐車場についても、せめて大型車1台位は駐車可能なスペースを確保頂きますよう併せてお願いいたします。

また、拡幅に必要な土地については、集落として責任をもって関係者の同意をとりつけることを申し添えます。

改良要望 道路延長L≒100m 改良幅員W=7.0m

平成26年10月15日

惣領 総代
中筋 芳和



要望箇所図





